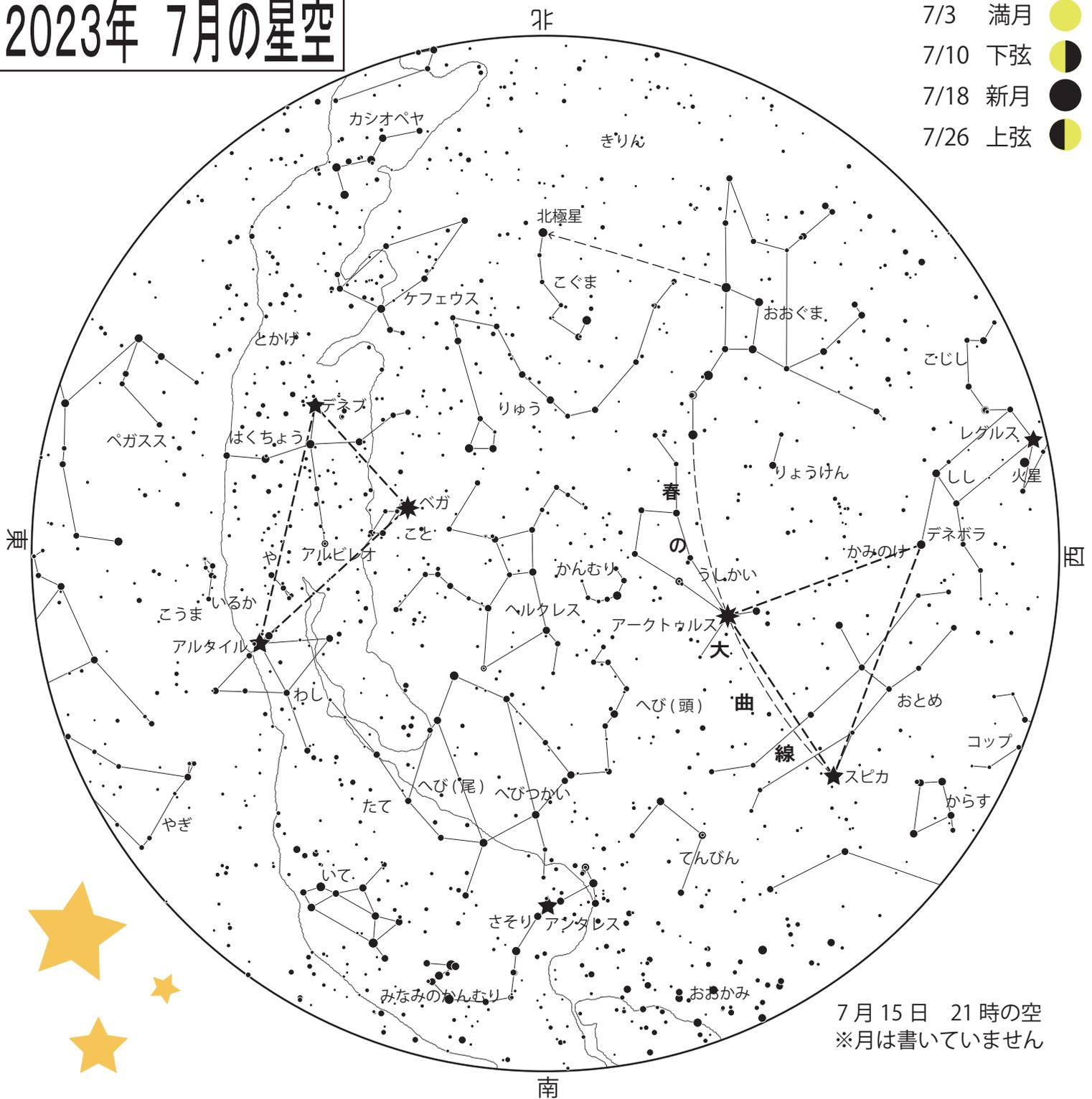


# 姫路で見る 2023年 7月の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図は見ている方向の方位を下にしてください。

- 7/3 満月 
- 7/10 下弦 
- 7/18 新月 
- 7/26 上弦 



7月15日 21時の空  
※月は書いていません

東の空には「夏の大三角」がよく見えています。明るい順番にこと座のベガ、わし座のアル  
タイル、はくちょう座のデネブです。ベガは七夕の物語に出てくる織姫星、アルタイルは彦星  
です。二人の間には天の川が流れていて、その上をはくちょうが飛んでいます。はくちょう座  
を形作る十字の形を目印にすると天の川が流れる向きがわかります。天の川をたどって南の空  
低い所へ目を移すと、赤く輝く一等星アンタレスが見つかります。お誕生日の星座として知ら  
れるさそり座の心臓にある星です。

だいぶ西の方へ傾きましたが、もうしばらく春の星座にも出会えます。空高い所ではオレン  
ジ色をした明るい星、うしかい座のアークトゥルスが目立ちます。北西の空に見える北斗七星か  
ら、アークトゥルス、おとめ座のスピカへつなぐと「春の大曲線」のできあがりです。

宵の明星・金星はいよいよ見納めとなります。望遠鏡で覗いてみるとまるで三日月みたいな  
形に見えます。